

漢字を使って書こう 1 学習日 月 日 () ()



トリリンがアンケートのおねがいの手紙を書きました。
—の言葉を、漢字と送りがなを使って書きましよう。

初めておたより①します。

わたしは、湖山北小学校の五年生で、トリリン②といひます。今日はおねがいがあつてお手紙を書きました。学校のそつごう③てきな学習の時間に、「鳥取けん④のうさくもつ⑤」について調べることになりました。「二十せいきなし⑥」や「ラッキョウ⑦」「かき⑧」などのことを調べます。

私たちのグループは、「白ネギ⑨」のことについて調べることになりましたが、白ネギは、米子市がさんちだ⑦と学習しました。私たちの学校は、鳥取市にあるので、けんがく⑧に行くことができせん。本やインターネットで調べましたが、わからないことがたくさんありました。そこで、みなさまにアンケートにきょうりよく⑨していただきたいのです。

調べてわかつたことは、学習発表会で発表したいと思つてひます。
おいそがしいとは思ひますが、どうかよろしくおねがひします。

平成二十二年十月五日

湖山北小学校 六年三組

トリリン

白ネギのうかのみなさま⑩

解答らん

⑨	⑦	⑤	③	①
協力	産地	農作物	総合的	お便り
⑩	⑧	⑥	④	②
農家	見学	世紀	県	お願い

白ネギは、鳥取県西部で多く作られてひます。私は、冬のなべ料理にたくさん入れて食べます。おいしいね。



家の人のしるし↓



ひまわり新聞

十二月一日 発行
六年三組 新聞係

三十人のハーモニーが金賞

十一月十三日、①たいい

くかんで校内合唱コンク

ルが行われました。金賞を

めざして、各クラスが練習の

②せいかを発表しました。

なんと六年三組は、目標

の「金賞」を③じゅしょうし

ました。ここに学級の思い出

が一つ出来ました。

練習では、音がとれなかつ

たり、リズムを間違えたり

しましたが、本番では、三

十人の歌声が一つになり

ました。「みんなの心が一

つになった歌声だったよ。今

日が一番よかったよ」と④

しき者の木下さんが言って

いました。

目標⑤たっせいが出来

て、みんな⑥まんぞくそ

うでした。これから、み

んなでおたがいの力を高め

る学級にしましょう。

(トリリン)

よろこびの声

☆⑦伴ばんそう者に選ばれたときは、と

ても不安でしたが、みんなが、⑧やさ

しい声をかけてくれたので、本番で

は、間違えずにピアノが弾けました。

(木村さん)

☆パートリーダーとして、⑨せっきよく

てきに声をかけるようにしました。最

初は、音がとれなくて、何度も練習を

しました。みんなが協力してくれて、

うれしかったです。(西本さん)

校内合唱コンクール特集です。みんなの

⑩よろこびの様子や声を伝えようと思い

ました。(新聞係 山川)

☆ トリリンは、新聞係です。友だちといっしょに「学級

新聞」を作りました。下書きを読み直してみると、学

習した漢字を使ってないところが見つかったので、線を

引いておきました。―線の言葉について、漢字に直し

ましょう。また、送りがなも正しく書きましょう。

解答らん

①

体育館

②

成果

③

受賞

④

指揮

⑤

達成

⑥

満足

⑦

奏

⑧

優しい

⑨

積極的

⑩

喜び



動詞にそえて使う言葉 学習日 月 日 () ()

- ① 高田さんが、妹の写真をとった。
- ② 高田さんが、妹の写真をとってくれた。



- ① は、高田さんが妹の写真をとったという事実だけが伝えられています。
- ② は、「とる」に「(て)くれる」をそえた「とってくれた」という言い方には、「とってもらってありがたかった」という気持ちが表されています。

☆ 次の文の——線の部分を、「」の気持ちが表れるように、言葉をそえて書き改めましょう。

① 庭のみかんの木になった実が黄色くなったので食べる。

「熟しているかどうか、ためしに食べよう。」

庭のみかんの木になった実が黄色くなったので食べてみる。

② 北村くんと遊ぶ約束を忘れた。

「約束を忘れて北村くんが悪いことをした。」

北村くんと遊ぶ約束を忘れてしまった。

☆ 次の二つの文を比べましょう。①の文に対して、②の文には

どのようなとらえ方や気持ちが表れていると思いますか。あなたの考えを、二行〜三行で書きましょう。

- ① お客さんが来るので、ふとんを準備する。
- ② お客さんが来るので、ふとんを準備しておく。

(例) 当日あわてないように、前もって準備をする、という気持ちが表れていると思う。

鳥取県の歴史散歩

伯耆古代の丘公園

「向山古墳群」を整備した公園内には、前方後円墳をはじめ、総数十七基が分布しており、前方後円墳の密集度では全国有数の規模をほこっています。平成六年に国の史跡に指定されています。

☆読みがなを書きましよう。

(ぜんぼうこうえんぶん) (しせき)

前方後円墳 史跡



家の人をしるし ↓

言葉の由来に関心をもとう

学習日 月 日 ()

☆ 日本の言葉には、由来の異なる、和語・漢語・外来語の三種類があります。

●和語

外国の言葉が入ってくる前から、日本にもともとあった言葉です。漢字を訓読みしたときの言葉でもあります。

【例】 そら(空) かわ(川) はな(花) つき(月) ひ(日)

●漢語

古い時代に中国から伝わってきたもので、漢字を音で読む言葉です。

【例】 愛(あい) 詩(し) 王(おう) 年(ねん) 文学(ぶんがく) 天地(てんち) 年月(ねんげつ) 菊(きく)

漢字の音を用いて、日本で作られた言葉もあります。

【例】 電車(でんしゃ) 汽車(きしゃ) 会社(かいしゃ) 野球(やきゅう) 英語(えいご) 放送(ほうそう) 大根(だいこん) 自由(じゆう) 人権(じんけん)

●外来語

中国以外の外国から入ってきた言葉です。いちばん古い外来語は室町時代の終わりに入ってきたポルトガル語で、次が江戸時代に入ってきたオランダ語です。明治時代以降は、新しい文化といっしょに、イギリス、ドイツ、フランスなどのヨーロッパの国々から入ってきました。外来語は、ふつう、かたかなで書かれます。

ポルトガル語 オルガン カップ タバコ パン ボタン

オランダ語 アルコール コーヒー コンパス ランドセル

英語 ミルク ニュース インタビュー コンピュータ

*日本で作られ、かたかなで書く英語ふうの言葉もたくさんあります。代表的なのは、次のような言葉です。

【例】 コンビニ オートバイ サラリーマン マイペース

ドイツ語 ワクチン アルバイト ビツケル ヒュツテ

フランス語 デッサン オムレツ コロッケ グラタン アンケート

☆ 次の言葉を、和語・漢語・外来語の種類ごとに分けて書きましよう。問題は全部ひらがなで書いてありますが、種類ごとに分けて書くときには、漢字やかたかなを使いましよう。

ちようめん のうと	ごはん めし らいす	おもいつき	あいであ ちゃくそう	とりけし	かいやく きゃんせる	あくろばつと	きよくげい かるわざ	まわりみち ばいばす	うかいろ	ほてる りよかん やどや	問題	和語	漢語	外来語
	飯	思いつき		取り消し		軽業		回り道		宿屋			旅館	ホテル
	御飯	着想		解約		曲芸		う回路						バイパス
	帳面	ライス		キャンセル		アクロバット								
	ノート													

この問題は二種類しかありません。答えない解答らんには、しや線をひきましよう。

家の人のしるし ↓

☆ ひらがなは、万葉がなをくずして書いたものを、さらに簡略にして形を整えたものです。

☆ 矢印でしめしている文字をえんぴつでなぞり、今使っているひらがなに变化する過程を自分の手で感じてみましょう。

上から三つめの文字をなぞっていったね。草書体と言って、今でも書道で使われているよ。
● のところが書き始めです。



安安 安あ

以以 以い

宇宇 宇う

衣衣 衣え

於於 於お

加加 加か

幾幾 幾き

久久 久く

計計 計け

己己 己こ

左左 左さ

之之 之し

寸寸 寸す

世世 世せ

曾曾 曾そ

太太 太た

知知 知ち

洲洲 洲つ

天天 天て

止止 止と

奈奈 奈な

仁仁 仁に

奴奴 奴ぬ

祢祢 祢ね

乃乃 乃の

波波 波は

比比 比ひ

不不 不ふ

部部 部へ

保保 保ほ

家の人のしるし ↓ □



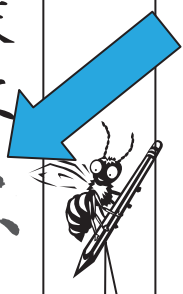
日本の文字に関心をもとう 2 学習日 月 日 () ()

家の人のしるし ↓

☆ ひらがなは、万葉がなをくずして書いたものを、さらに簡略にして形を整えたものです。

☆ 矢印でしめしている文字をえんぴつでなぞり、今使っているひらがなに変化する過程を自分の手で感じてみましょう。

上から三つめの文字をなぞって行ってね。草書体と言って、今でも書道で使われているよ。
● のところが書き始めです。



末末 ま

美美 み

武武 む

女女 め

毛毛 も

也也 や

由由 ゆ

与与 よ

良良 ら

利利 り

留留 る

礼礼 れ

呂呂 ろ

和和 わ

利利 り

留留 る

礼礼 れ

遠遠 を

无无 ん

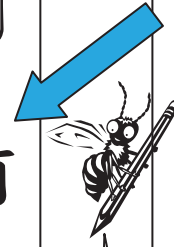
☆ 万葉がなをくずした文字をなぞってみて、どんなことを感じましたか。

漢字からひらがなに変化するようすが感じ取れたでしょうか。むずかしいものもありましたね。

☆ 万葉がなであなたの名前を書いてみましょう。



☆ かたかなは、万葉がなの字画の一部を取り出して、形を整えたものです。字形が簡単な場合には、全体を取ったものもあります。
 ☆ 矢印でしめしている文字のどの部分がかたかなになったのでしょうか。かたかなになったと思われる部分を予想し、赤ペンでなぞりましょう。



上から二つめの文字の中から、かたかなになった部分を見付けてね。

家の人のしるし ↓ □



阿 **ア** ア
 伊 **イ** イ
 宇 **ウ** ウ
 江 **エ** エ
 於 **オ** オ

加 **カ** カ
 幾 **キ** キ
 久 **ク** ク
 介 **ケ** ケ
 己 **コ** コ

散 **サ** サ
 之 **シ** シ
 須 **ス** ス
 世 **セ** セ
 曾 **ソ** ソ

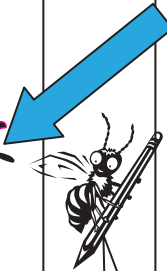
多 **タ** タ
 千 **チ** チ
 川 **ツ** ツ
 天 **テ** テ
 止 **ト** ト

奈 **ナ** ナ
 二 **ニ** ニ
 奴 **ヌ** ヌ
 祢 **ネ** ネ
 乃 **ノ** ノ

八 **ハ** ハ
 比 **ヒ** ヒ
 不 **フ** フ
 部 **ヘ** ヘ
 保 **ホ** ホ

☆ かたかなは、万葉がなの字画の一部を取り出して、形を整えたものです。字形が簡単な場合には、全体を取ったものもあります。

☆ 矢印でしめしている文字のどの部分がかたかなになったのでしょうか。かたかなになったと思われる部分を予想し、赤ペンでなぞりましょう。



上から二つめの文字の中に、かたかなに変化した一部分（または全部）があるよ。どこかな？

末
ま

三
三
ミ

牟
牟
ム

女
女
メ

毛
毛
モ

也
也
ヤ

由
由
ユ

与
与
ヨ

良
良
ラ

利
利
リ

流
流
ル

礼
礼
レ

呂
呂
ロ

和
和
ワ

乎
乎
フ

乎
乎
フ

ン

☆ 解答を見て、答えを確かめましょう。

☆ 答えを確かめて感じたことや気づいたことを書きましょう。

かたかなは、平安時代に生まれました。

社会の教科書で、どんな時代だったか確かめておくと

いいですね。



日本の文字に関心をもとう5 学習日 月 日()

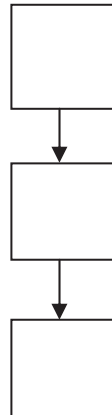
家の人のしるし ↓

出典 例解小学国語辞典 三省堂

☆ 「いろは歌」を知っていますか。かな四十七文字を一回ずつ使って作った七五調の歌です。今の「五十音」と同じような役目をしていました。リズムがよく、口ずさみやすいので、昔の子どもたちは、文字を覚えるために暗唱していました。

☆ ①〜③に書いてある内容は同じです。読みやすい順番を考えて音読しましょう。歌の意味は解答にありますので、後で読んでください。

あなたが読んだ順番を、下の□に①〜③の番号で書きましょう。



①いろは歌

いろはにはほへど
おえど

ちりぬるを

わかよたれそ
がぞ

つねならむ
ん

うみのおくやま
い

けふこえて
きょう

あさきゆめみし
じ

ゑひもせす
え ず

②いろは歌(読み方)

色は匂えど
にお

散りぬるを

我が世誰ぞ
わ たれ

常ならん
つね

有為の奥山
う い おくやま

今日越えて
きょう こ

浅き夢みじ
あさ ゆめ

酔いもせず
え

③いろは歌(万葉がな)

以呂波耳本へ止
花は美しく咲いても 散ってしまうのに

千利奴流乎
わたしたちのこの世でだれが

和加餘多連曾
変わらないことがあるだろうか。

津祢那良牟
奥深い山を越えるように

有為能於久耶万
悩み多い人生を生きてきて。

計不己衣天
はかない夢を見ることもないだろう

阿佐伎喻女美之
酔っているわけでもないのに。

恵比毛勢須

漢文を読もう 1 学習日 月 日 ()

「歲月人を待たず」という言葉があります。「年月は人にかまわずにどんどん過ぎていく。」という意味です。ことわざとして知っている人もいるのでは、ありませんか。この言葉は、中国からきた言葉です。昔の中国では、次のように書いていました。

歲月不待人。

このような文を漢文といい、漢文を日本語の文章として読むために工夫をしてきました。

次の二つの言葉は、「論語」にある言葉です。「論語」は、中国の古代の思想家である孔子とその弟子たちの言葉を集めたものです。

声に出して読もう ①

子曰はく、「己の欲せざるところは、

人に施すことなかれ。」と。

「子曰はく」の「子」は孔子のことを言っています。「先生」という意味になり、「子曰はく」とは、「先生がおっしゃるには」という意味になります。

この文は、「先生がおっしゃるには、『自分がしてほしくないと思うことは、他人にはしてはならないということだよ。』と。」という意味です。

声に出して読もう ②

家の人のしるし ↓

「温故知新」という四字熟語を知っていますか。「昔のことを勉強して、新しい考え方や知識を見いだすこと。」という意味を表わす言葉です。

子曰はく、「故きを温めて新しきを知ら

ば、以つて師となるべし。」と。

このように、日本語の文章の中や会話の中に多くの漢文が使われていることがわかりますね。図書館でも漢文に関する本があります。ほかの話も探してみましよう。



漢文を日本語の文章として読むための工夫とは？ その一

歲月不待人。

この文は、漢字だけで書かれていて白文と言います。これでは、読めませんね。そこで、文として読めるようにふ号やかなをつけました。その文を訓読文と言います。

歲月不待人。

これでも読むことが難しいですね。

(その二に続く)